

# 平成25年度 第2回花巻市文化財保護審議会会議録

日時：平成26年3月24日(月) 午前10時～午前11時15分  
会場：花巻市役所石鳥谷総合支所3階3-2・3-3会議室

## ----- 次 第 -----

- 1 開 会
- 2 教育長あいさつ
- 3 報 告  
平成25年度文化財関係事業報告について
- 4 協 議  
「花巻傘」の花巻市指定文化財の指定について
- 5 閉 会

委員10名全員出席

会議の内容（概要）は、以下のとおり

### 1 開 会

### 2 教育長あいさつ（要旨）

年度末の忙しい中委員各位の出席に感謝申し上げます。

委員の方々には、文化財調査や文化財保護について、ご指導ご協力をいただき感謝申し上げます。

前回の審議会で会長に選任されたが、委員を辞職し事務局の立場になった。

文化財保護の分野については生涯学習部になる動きもあったが、学術的な見地から引き続き教育委員会に残ることになった。これが本来の文化財保護法の趣旨であろうと思う。

本来であれば新委員を選任し新しい組織建てをするべきであるが、年度末でもあり、文化財保護審議会条例第3条第3項の規定により、菊池副会長に職務代理をお願いした。

今回の会議では平成25年度の事業報告と、指定案件について協議願いたい。

佐藤課長：2月19日に会長が辞職したので、文化財保護審議会条例第3条第3項の規定により、菊池副会長に議事進行をお願いする。

## 【ここから、議事進行は菊池副会長】

### 3 報 告

平成25年度文化財関係事業報告について

資料No.1により事務局説明（説明内容省略）

事業報告（文化財保護活用事業、民俗芸能伝承支援事業） 小原係長

事業報告（埋蔵文化財保護活用事業） 武係長

施設管理（総合文化財センター、南部たばこ史料館） 武係長

施設管理（石鳥谷農業伝承館、大迫郷土文化保存伝習館、妙泉寺） 小原係長

#### ○質疑応答（主なもの）

高橋委員：花巻城発掘調査で古銭が検出されたようだがいつの時代のものか。

高橋上席主任：大観通宝である。

佐竹委員：花巻城跡本丸部分地中レーダー調査の結果はどうだったのか。

佐藤課長：桜の木を植樹したいという申し出があつて、遺構があるかどうかを確認するために実施した。東北大学で開発した技術ということでレーダー調査を行ったが、遺構についてははっきりとは解析されなかった。

佐竹委員：桜の木の植樹はどうなったのか。

佐藤課長：狭いエリアのみの調査であったが、遺構のないと思われる場所に変更していただいた。

菊池副会長：次回から資料に遺跡の所在地についても記載願いたい。

佐藤課長：了解した。

佐竹委員：旧山岳博物館収蔵資料について、昆虫についての資料はあるのか。また整理はどうなっているのか。

武係長：昆虫についての資料はない。山岳関係の資料はデータベース化済である。

佐竹委員：資料は何点ぐらいあるのか。

武係長：山岳関係の資料で6,470点程度である。

### 4 協 議

「花巻傘」の花巻市指定文化財の指定について

佐藤課長：花巻市文化財保護条例第21条第3項により、市指定無形文化財について指定しようとするときは、あらかじめ、花巻市文化財保護審議会の意見を聴かなければならないと規定されている。

教育長から菊池職務代理者（副会長）へ諮問

DVD「花巻傘」（約15分）を上映

中田委員から調査調書による説明（説明内容省略）

○質疑応答（主なもの）

木村委員：傘の作成にこけしも関わっている。次は煤孫こけしも指定すると流れがわかっていいのではないか。

中田委員：こけしは余技としてやっている場合が多いので昔堅気の人こそけし職人と呼ばれることを嫌がる場合もある。

高橋委員：指定したことによるメリットはあるのか。年間どれくらい販売していてこれだけで生計が成り立っているのか。

佐藤課長：花巻市としてほかにない高い技術であると評価し公に示すことが大切と考えている。産業振興は担当部で行っている。年間販売本数については、把握していない。

阿部委員：DVDには女性2人も映っていたようだが、後継者なのか。

事務局：平成4年当時は家族3人で制作していた。

阿部委員：今回保持者に指定する滝田さんができなくなった場合、後継者はいるのか。

事務局：確認はしていない。

阿部委員：指定しておわりではない。後継者の育成や関心を高めて需要を拡大するなど伝承のための支援を考えていかなければならない。

例えば博物館で実演などをして多くの人に見てもらおう機会を設けてはどうか。

教育長：これだけではなかなか生計をたてるのは難しいようである。早期にリタイヤした人でもやる気があれば伝えたいと伺っている。まず関心を高めて後継者が出てくればいい。

小野委員：どういう方面に需要があるのか。

教育長：実用品というよりはお土産や装飾として利用されている。

小野委員：1本いくらで販売しているのか。

事務局：1本 15,000円で販売している。

阿部委員：口内傘は今行われているのか。

中田委員：なくなってしまった。そういう意味でも貴重である。

菊池副会長：指定について異議がないようですので、「花巻傘」を花巻市無形文化財に指定することに同意することとします。

## 5 閉 会